

令和4年度指定管理者モニタリング外部評価結果

施設名	わかくさ・プラザ
-----	----------

選定方法	公募	3社
------	----	----

外部評価

5	極めて優れている
---	----------

コメント

- ・複合施設の一体感のある運営をするための総括機能の強化、また市民がわかりやすく利用しやすいようにするための職員相互の連携、他業務への理解に特に配慮されている点で高く評価できる。また、事業の将来計画についても現実に直視した目標設定、見直しに取り組んでいる。
- ・困難な時期を乗り越える運営、管理体制にあると判断できる。
- ・自主事業による収入形成がなされており、カフェやコンビニ機能を有する利用者目線の運営がわかくさ・プラザの魅力を向上させた。令和4年度の収支予算が赤字計画になっているのが残念だが、市民に向けてこれまで以上に興味をひく施設に作り上げていただくことを期待する。
- ・総合的に、優良な管理がなされている。
- ・積極的なイベント開催など、利用者数増となる工夫がされている。今後も続けていただきたい。
- ・いくつかの出展企業(特産物など)があるとよい(カフェ)

令和3年度 指定管理者モニタリング結果票

施設名	わかくさ・プラザ(関市中央公民館、総合体育館アテナ工業アリーナ、総合福祉会館)
所在地	関市若草通2丁目1番地
指定管理者	TSG共同企業体
担当部課	協働推進部 生涯学習課
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日(3年間)
1 総合評価	<p>施設の維持管理業務は、概ね仕様書どおり行われていた。施設修繕などの事案の発見、初動処置、原因究明、最終的な対応など一元管理する体制も整っており、市との連携も密にとられていた。相変わらずのコロナ禍による通常比の利用者減のなか、わかくさ・プラザを利用してもらえるような企画や自主事業を行ったり、地元企業との連携の模索などに努めていた。</p>
2 合目的性・公平性・効果性(施設の目的との合致、市民の平等利用の確保、施設の効用発揮)	<p>生涯学習拠点施設としての施設の設置目的をもとに運用はできていた。利用者にとって、どのようにするとさらに利用しやすい施設になるかなど利用者目線の意見をもとに、今後も検討・協議をし、さらなる改善や提案を期待している。</p>
3 機能性・独創性(事業への具体的な取組方)	<p>コロナ禍の初年度であったが、指定管理者として斬新な自主事業の企画、カフェ&コンビニのPRや営業に伴う地元企業との連携など、施設のイメージアップに繋がった。今後もコロナの影響が考えられるが、その中でも引き続き新しい企画・運営方法を期待している。</p>
4 責任性・実効性(施設の運営体制・組織)	<p>仕様書の人員を満たした運営が行われており、設備責任者の交代による引継ぎや職員間の連携も十分とられていた。引き続き、誰もが均一なサービスが行える体制の強化をお願いしたい。</p>
5 安定性・安全性(管理の安定性と安全管理、緊急時等での対応)	<p>緊急時・非常時の対応では、市の指示待ちではなく、指定管理者自らが判断し統率をとる姿勢が見られ、公共施設を安心安全に管理していく指定管理者としての自覚を強く持った対応や緊急時対策マニュアルに基づいた意識が職員に浸透していた。</p>
6 社会性・貢献性(地域への貢献、環境への配慮等)	<p>施設利用者への情報発信場所として機能しており、市や地域へ貢献している。未使用エリアの消灯など節電・省エネに対する心がけなど、環境へ配慮する姿勢も見られた。地元企業との連携も次年度に繋がる成果が見られた。</p>
7 効率性・経済性(経費の縮減と収入の増加対策)	<p>未使用エリアの消灯やエアコンのこまめなチェックによる節電・省エネに対する取組みなど、良好な管理が行われていた。収入の増加対策については、自主事業の企画や、カフェ&コンビニと地元企業の連携などによる営業努力もみられた。</p>
8 経営の健全性	<p>四半期ごとに、当年の収支予算計画と決算を比較するとともに、先の見通しもつど計上するなど、健全な経営を努めた。今後も、大幅な金額の差が生じた場合は、原因の分析・追求し、対応策等を検討し、経費の削減や効率的な運用をお願いしたい。</p>
9 課題・業務改善への考え方	<p>開館から20年を超える施設であり、令和7年度まで大規模改修を行っているなか、さらに修繕箇所が発生している状況である。経費の見直しや削減に努めながら、経費の有効活用、利用者の増加につながる取り組みを期待したい。また、関係機関との連携を密にし、わかくさ・プラザ3館の管理体制をさらに向上していただきたい。</p>

過去3か年の運営状況

施設名	わかくさ・プラザ
指定管理者	TSG共同企業体
担当部署	協働推進部 生涯学習課

		令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数(人)		603,754	309,701	437,003
収入	収入額(円)	227,745,706	221,874,255	260,652,083
	うち市からの指定管理料(円)	217,983,000	217,983,000	242,700,000
	他の主な収入内容	自主運営(カフェ)	自主運営(カフェ)	自主運営(カフェ&コンビニ)
	使用料の受入先 (どちらかに○)	指定管理者 市	○	
支出	支出額(円)	227,889,468	221,972,931	256,462,848
	主な支出内容	施設維持管理経費	施設維持管理経費	施設維持管理経費
差引	差引(円)	-143,762	-98,676	4,189,235
	損益の処理方法 (どちらかに○)	指定管理者 その他(具体的に)	○ ()
職員数	職員数(人)	14	14	24
	内パート等の人数(人)	13	13	21